

制定日 2014-7-16

改訂日 2022-5-18

版 5

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	両面接着テープ
製品名	NO.5620BWN
製品コード	P020-00056103-0000
供給者の会社情報	日東電工株式会社 豊橋事業所 〒441-3194愛知県豊橋市中原町字平山18番地 TEL.0532-41-8461,FAX.0532-43-1879
担当部門	品質管理部
緊急連絡電話番号	0532-41-1121 (豊橋事業所)
推奨用途及び使用上の制限	液晶周辺部材の接着用 フィルム接着用

2. 危険有害性の要約

GHS 分類	
化学物質又は混合物の区別	世界調和システム(GHS)による危険物質又は混合物でない

3. 組成および成分情報

化学名、慣用名、別名など	CAS登録番号	重量%
ポリエステルフィルム	-	65-75
アクリル系粘着剤	-	25-35
シリコーン処理ポリエステルフィルム(剥離ライナー)	-	-

* 正確な組成の百分率(濃度)は企業秘密として公表していない。

4. 応急措置

吸入した場合	一般的に吸入の可能性なし
皮膚に付着した場合	多量の水と石けんで洗うこと 皮膚の炎症又はアレルギー性反応が認められる場合には、医師の診察を受けること
眼に入った場合	速やかに流水で15分以上水洗する。必要に応じて、医師の治療を受ける。
飲み込んだ場合	嘔吐させた後に医師の診断を受ける
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	情報なし
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	情報なし
医師に対する特別な注意事項	情報なし

5. 火災時の措置

消火剤	水 ABC粉末消火剤 粉末消火薬剤 二酸化炭素(CO2)
使ってはならない消火剤	情報なし
火災時の特別な危険有害性	情報なし
特定の消火方法	情報なし
消火を行う者への助言	必要に応じ、有機ガス用防毒マスクや送気マスクやゴーグルを用いる

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	漏出の可能性ないため、特になし
保護具および緊急時措置	漏出の可能性ないため、特になし
環境に対する注意事項	漏出の可能性ないため、特になし
封じ込め及び浄化の方法及び機材	漏出の可能性ないため、特になし

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い技術的対策局所排気・全体換気安全取扱い注意事項特別な注意事項

特になし

常温で作業する場合は特に必要なし

高温で作業する場合は、作業場の換気を行うこと

特になし

離型ライナーの端部で、手や指などを傷つける場合があるので、取り扱いに際しては保護手袋を着用するなど、十分に注意する

保管技術的対策保管条件避けるべき保管条件混触危険物質安全な容器包装材料

特になし

直射日光を避け、常温、常湿での室内で保管する

高温は避ける

データなし

データなし

当社出荷時の包装形態

8. ばく露防止及び保護措置管理濃度許容濃度適切な設備対策

未設定

未設定

特に必要ない

個人用保護具[PPE]呼吸器の保護手の保護具眼の保護具皮膚の保護具

特に必要ない

特に必要ない

特に必要ない

特に必要ない

一般的な衛生注意事項

通常の使用条件下ではない

9. 物理的および化学的特性物理状態(気体・液体・固体)色臭いpH融点/凝固点沸点沸点 / 沸点範囲引火点自然発火点上限下限蒸気圧比重溶解度n-オクタノール／水分配係数(log値)分解温度その他のデータ

ロール状

固体

黒色

特になし

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

約 1.3

水に不溶性

データなし

データなし

可燃性

10. 安定性および反応性反応性危険有害反応可能性避けるべき条件混触危険物質危険有害性のある分解生成物

通常の保管取扱い条件において安定と考えられる。

データなし

情報なし

データなし

情報なし

11. 有害性情報急性毒性皮膚腐食性／刺激性眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性呼吸器感受性生殖細胞変異原性生殖毒性特定標的臓器毒性(単回ばく露)特定標的臓器毒性(反復ばく露)誤えん有害性

情報なし

情報なし

情報なし

情報なし

情報なし

情報なし

情報なし

情報なし

情報なし

12. 環境影響情報

<u>残留性・分解性</u>	情報なし
<u>生体蓄積性</u>	情報なし
<u>土壤中の移動性</u>	情報なし
<u>オゾン層への有害性</u>	情報なし

13. 廃棄上の注意

<u>廃棄物処理方法</u>	廃棄は、適用される地方、国、地域の法律及び規制に従って行わなければならない 焼却処理する場合は、廃棄物処理法で定められている焼却炉の構造基準(800℃以上の温度で滞留時間が2秒以上)を満たしている焼却炉を使用する。
<u>汚染容器及び包装</u>	外部で処理する場合は、産業廃棄物処理認定業者に委託して処理する 再生業者に委託する

14. 輸送上の注意

<u>国際規制</u>	
<u>国連分類(輸送における危険有害性クラス)</u>	非該当
<u>国連番号</u>	非該当
<u>日本国内での規制</u>	非該当
<u>輸送または輸送手段に関する特別の安全対策</u>	高温屋外での長期保管を避けること

15. 適用法令

<u>国内法令</u>	消防法：指定可燃物(合成樹脂類：その他のもの)
<u>外国法令</u>	詳しくは日東電工の担当者へお問い合わせください
<u>REACH 7条 33条 SVHC届出(>0.1wt%)</u>	非該当

16. その他の情報

<u>制定日</u>	2014-7-16
<u>改訂日</u>	2022-5-18
<u>版</u>	5
<u>その他の情報</u>	本内容は全ての外国法令を網羅しているとは限りません
<u>主要参考文献とデータの出典</u>	JIS Z 7252 : 2019「GHSに基づく化学物質等の分類方法」 JIS Z 7253 : 2019「GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル、作業場内の表示および安全データシート(SDS)」

免責事項

記録の内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません

注意事項は通常の取り扱いを対象としたもので、特殊な取り扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施してください

安全データシートの終端